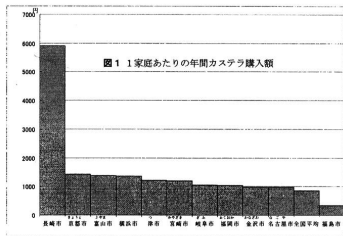


文章を読んで間に答えなさい。

栄一君は小学校6年生で、横浜市にすんでいます。去年の夏、両親の旅行について長崎^{ながさき}に行ってきました。2005年は戦後60年ということで、新聞やテレビで広島や長崎^{ながさき}のことがよく取り上げられていました。夏休みの社会科の宿題は、自分でテーマを決めてまとめることでした。栄一君は、長崎のことを調べ、以下のようなレポートをまとめました。

ばくは、食べることが好きです。最初に考えたのは「長崎の名物はなんだろう」ということでした。お母さんが教えてくれたのはカステラでした。お父さんが「くわく知りた
そうしたらどうすればいいか
 いたら、総務省統計局のホームページを開いて『家計調査年報』をみるといいよ」とい
わいどうしようかなあ
 ました。そこには、(1)1家庭が1年間にどれだけカステラを買ったかを調べた表が出てい
あとで見て
 ました。それをグラフにしたのが図1です。都道府県庁所在地のうち上位 10 位までと最
あとで見て
 下位の福島市、それに全国平均をあげました。長崎市が圧倒的に多いことには、ほんとう
おどろ
 に驚きました。

問1 下線部(1)について、図1のグラフから、長崎市の1家庭あたりの購入額が多い理由として考えられることを書きなさい。



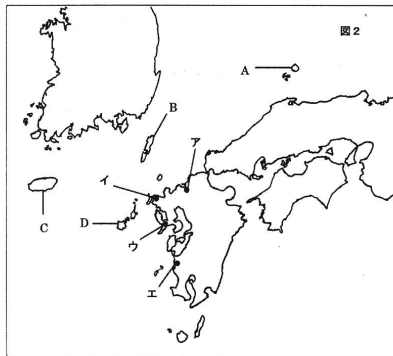
次に、(2)地図で長崎市をさがしてみました。そして長崎県の広がりをあらためて確かめましたが、複雑な形をしています。長崎県の公式ホームページによると、大小 600 あまりの島があつて、人が住んでいる (有人) 島の数では日本一です。西の方には五島列島があり、北には (3)東シナ海です。北のほうには、老姥や(4)対馬があります。ぼくは、これらの島が長崎県にくまふれとることは知りませんでした。

(5)今年(2005年)は5年に1度、全国でいっせいに人口などを調べる年です。気になったので長崎県の人口を調べてみました。2004年は149万3611人で、2003年10月から2004年10月にかけて人口は減っていました。人口が減ったひとつの原因は他の都道府県への引^ひ越^こしです。

引っ越し先は、総務省統計局のホームページに出ていました。(6)引っ越ししていった人は全部で34814人で、引っ越し先別に10位までを表1で示しました。

表 1

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
都道府県	ふくおか 福岡	とうきょう 東京	さ が 佐賀	くまもと 熊本	かながわ 神奈川	あいち 愛知	おおさか 大阪	ひろしま 広島	おおいだ 大分	かごしま 鹿児島
人数	11227	2579	2360	1922	1838	1578	1402	1207	1172	1168



問2 下線部(2)について、長崎市を図2のA～Eから選びなさい。

問3 下線部(3)はよい漁場となっています。海流の影響以外で考えられる理由を1つあげなさい。

問4 下線部(4)について、対馬を図2のA～Dから選びなさい。

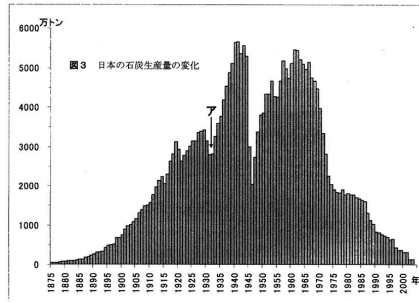
問5 下線部(5)の調査は何か答えなさい。

問6 下線部(6)について、①と②に答えなさい。

- ① 栄一君は、長崎県から引越した人の過半数は九州内へ引越していると考えました。この考えが正しければ○、間違っていれば×を解答欄に書きなさい。
- ② 引越先上位10位のうち、九州以外の都道府県に共通してみられる特徴を答えなさい。

長崎に行ったとき、長崎港から船に乗って端島を見に行きました。そこは炭坑として栄えていましたが、30年前に無人島になったところです。ぼくは石炭を見たことがないけれども、(7)『いまも石炭は原料や燃料として使われている』と教わったことはあります。長崎県でも石炭を生産していたことや、日本が石炭を輸出していたことなどは知りませんでした。

(8)『日本長期統計総覧』や『日本国勢図会』という資料を使って日本の石炭生産量の変化をグラフにかいたのが図3です。日本の石炭の生産量は、いまでは最盛期の10分の1もありません。全国各地には、かつて栄えた炭坑のあとがあります。そこでは、端島のような光景がみられるのだらうと思いました。



問7 下線部(7)について、石炭を使っているおもな産業を2つあげなさい。

問8 下線部(8)について、図3のアの時期に生産量が減っている理由を答えなさい。

ぼくは、今回の旅行でほかにも長崎の各地を見て回りました。長崎の歴史をふりかえりながら、紹介することにします。

ぼくの住む横浜は、開国してから発展しました。しかし、長崎は戦国時代に貿易港となっています。けれども、長崎が貿易港として登場するまでは、九州では博多のほうが重要な港でした。はじめて知ったのですが、奈良時代や平安時代の九州には 9 つの国(州)がありました。それぞれ、(9)都から派遣されて国を治める役人がいました。長崎は肥前国、博多は筑前国です。博多の近くには九州全体を治める役所が置かれていました。博多には外国の使節を迎える建物や、(10)遣唐使の宿舎がありました。外交だけではなく、博多では貿易も行われていました。(11)鎌倉時代に元の攻撃を受けたときには老岐・対馬や博多は戦場になりました。(12)博多は室町時代には明との貿易港として栄えました。

問 9 下線部(9)の仕事のひとつは、6年に1度、国ごとの人口調査を行わせることでした。その結果をまとめたものを何というかを答えなさい。

問 10 下線部(10)の目的地だった唐の都を答えなさい。

問 11 下線部(11)のことがらが幕府を衰えさせた理由を答えなさい。

問 12 下線部(12)の明との貿易を日本を代表して正式にはじめた人物を答えなさい。

(13)長崎に最初にやってきた西洋人は、種子島に漂着して鉄砲を伝えた人と同じ国の人でした。キリスト教を伝えたのも、西洋人の宣教師です。長崎では貿易が盛んになったばかりではなく、日本人のキリスト教徒も増えました。貿易に有利だという理由でキリスト教徒になった大名もいます。豊臣秀吉は、長崎が教会のものになっていたことを知って宣教師を追放しました。1597年には26人の信者・宣教師が処刑されました。ぼくが見た大浦天主堂は、その26人を記念して建てられたものです。

秀吉の死後、(14)江戸幕府は、キリスト教を厳しく禁止しました。キリスト教を広めるおそれのない中国とオランダの2つの国とは、長崎だけで貿易を許しました。(15)オランダ商館が置かれた場所は復元されていて、見ることができました。(16)長崎は、西洋へ開かれた唯一の窓口だったのです。中国人も限られたところに住まわされました。その近くには、中華街があります。横浜・神戸とならぶ、日本三大中華街だということで行ってきました。また、(17)長崎県内には長崎以外にも江戸時代に外国との交流の窓口になった場所がありました。

いっぽう、博多は、鎖国の間、貿易港ではなくなっていました。博多がふたたび貿易港となるのは開国以後のことです。

問 13 下線部(13)の西洋人は、どの国の人ですか。国名を答えなさい。

問 14 下線部(14)について、幕府がキリスト教を禁止した理由を答えなさい。

問 15 下線部(15)の場所を何というかを答えなさい。

問 16 下線部(16)について、オランダ人から手に入れた解剖書を翻訳して『解体新書』を著した人を1人答えなさい。

問 17 下線部(17)について、その場所とその場所を通して交流した国を答えなさい。

(18)江戸幕府が通商条約を結んで開国したとき、長崎は開港地の1つとなりました。長崎では新しい貿易相手国の商人が活動を始めました。そのひとりがイギリスのグラバーです。グラバーが住んでいた「グラバー邸」が残っているので見えました。グラバーは、開港直後の日本で幕府や(19)いくつかの藩と取り引きをしていました。

幕府は開港したところ、長崎に海軍伝習所をもうけるとともに、船の修理工場を建てました。(20)明治政府はこの工場をひきついで造船所とし、のちに民間会社に払い下げました。明治維新後、長崎県では造船業も発展しました。明治の政府も軍事や海上輸送の必要から造船業を奨励しました。長崎の造船所では、商船のほかには軍艦も造っていたのです。「グラバー邸」からながめると、いまでも造船所が見えました。第2次世界大戦で打撃を受けた後、日本は世界1位の造船国となりました。現在は、韓国について第2位です。

問18 下線部(18)について、長崎のほかに開港地は4つありました。その4港を示した図4の記号①～④を参考にその4港を正しく示したものをア～エから選びなさい。

- ア. ①横浜 ②札幌 ③新潟 ④大阪
イ. ①横浜 ②函館 ③新潟 ④神戸
ウ. ①東京 ②札幌 ③富山 ④大阪
エ. ①東京 ②函館 ③富山 ④神戸

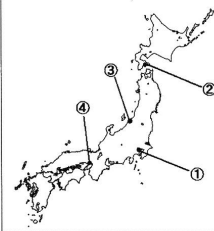
問19 下線部(19)には、明治維新で活躍した人物の出身藩がふくまれます。ア～Cの人物の出身藩を、それぞれア～カから選びなさい。

- A. 大久保利通 B. 木戸孝允 C. 西郷隆盛
ア. 加賀藩 イ. 薩摩藩 ウ. 長州藩
エ. 土佐藩 オ. 肥前藩 カ. 彦根藩

問20 下線部(20)について、造船所と同じ所に民間会社に払い下げられた長崎県の炭坑を、ア～エから1つ選びなさい。

- ア. 高島炭坑 イ. 梶内炭坑 ウ. 三池炭坑 エ. 天張炭坑

図4



ぼくが見た中で、いちばん印象に残っているのは長崎原爆資料館です。最後に、原爆に關係したことを書いて終わりにします。

(21)1941年に太平洋戦争がはじまり、長崎の造船所や工場でもさかんに軍艦や兵器が作られるようになりました。戦争が長引くと、(22)人々の生活は大きく変化していきました。アメリカ軍の飛行機が爆弾を落として、全国の各地で多くの人々の生命がうばわれました。そんな中、1945年8月9日午前11時2分、長崎市の浦上に原子爆弾が投下されました。爆心地のあたりは一瞬のうちに町全体が破壊され、多くの人が亡くなりました。しかし、被害はこれだけでは終わりませんでした。(23)原子爆弾はそれまでの爆弾とはがう新型のものだったからです。長崎原爆資料館では、当時の悲惨なようすについて知ることができました。

日本が無条件降伏をしたのは、長崎へ原爆が投下されてから1週間もたない8月15日のことです。日本の敗戦後、戦争の反省を生かし、新しい憲法が生まれました。その前文の中には、二度と戦争を起こさないという平和への決意が記され、(24)第9条には具体的にどうするかが書いてあります。長崎でも毎年、原子爆弾が落とされた8月9日に、被爆者を追悼するとともに、(25)核兵器の廃絶を世界に向けて訴える集会が開かれています。

ぼくは、ここまで調べてみて、長崎は時代とともにいろいろな顔を持った町だと思いました。そして現在は、やはり(26)原子爆弾を落とされた町として、世界に平和をアピールし続けているというイメージがぼくにはとても強いのです。このような町があるのは大切なことだと思います。

問21 下線部(21)について、太平洋戦争開戦以前、日本はアメリカからある重要な物資の多くを輸入していました。日本がその物資を求めて東南アジアに軍隊を進めると、アメリカは日本への輸出を止めました。その物資は何か答えなさい。

- 問 22 下線部(22)について、戦争中の子どもたちの生活として間違っているものをア～エから1つ選びなさい。
- ア. 男子生徒だけでなく、女子生徒も工場などで働くように命令された。
- イ. 都市部の小学生の多くは親もとをはなれて、地方に集団疎開をした。
- ウ. 敵を迎え撃つために、生徒たちは学校で竹やりを持って戦争の訓練をした。
- エ. 戦争に勝つために、各家庭への食べ物や衣類の配給量がふやされていった。
- 問 23 下線部(23)について、どのような点でちがうのかを説明しなさい。
- 問 24 下線部(24)について、この条文に書かれていることとして正しいものをア～エから2つ選びなさい。
- ア. 外国からの侵略に備えて自衛隊を設置すること。
- イ. 外国との争いを武力によって解決しないこと。
- ウ. 国際連合に頼まれたときだけは自衛隊を海外に派遣できること。
- エ. 陸・海・空軍などの戦力を持たないこと。
- 問 25 下線部(25)について、戦後の核兵器をめぐる動きで正しいものをア～エから2つ選びなさい。
- ア. 日本は核兵器を「持たない、作らない、持ちこませない」という非核三原則を掲げた。
- イ. 「ノーモア・ヒロシマ」「ノーモア・ナガサキ」のかけ声のもと、戦後、世界で核実験は行われていない。
- ウ. 戦後、国際連合を中心に核兵器を減らす交渉が行われてきた結果、核保有国はしだいに減少してきている。
- エ. 現在、世界には、全世界の人々を絶えつさせる量の何倍もの核兵器があるといわれている。
- 問 26 下線部(26)について、なぜ長崎に原子爆弾が投下されたのかを、栄一君が調べた長崎の町の特徴を参考にして答えなさい。

問 1

問 2

 ※

問 3

問 4

 問 5

 ※

問 6 ①

②

問 7

 ※

問 8

問 9

 問 10

 ※

問 11

問 12

 問 13

 ※

問 14

問 15

 問 16

 ※

問 17 場所

 国

問 18

 問 19 A

 B

 C

問 20

 問 21

 問 22

 ※

問 23

問 24

 問 25

 ※

問 26

 ※

栄光学園

氏 名

評 点

※